

平成23(2011)年度

「とよなか夢基金」ニュース



(市民公益活動基金)

皆さまからいただいた寄付は、「市民公益活動推進助成金」として活用しています。



わたしの寄付は
とよなかの笑顔の
タネをまいています。

**今年6月新寄付税制が
成立しました！**
税の還付額が変わります!...P4

市民公益活動推進助成金

この助成金は、地域社会の課題に取り組む団体の、事業費の一部を補助することで、自律的・継続的に発展していくことを支援し、市内の市民公益活動の推進を図る制度です。





取材 に行きました

とよなか夢基金は、まちを豊かに元気にするさまざまな市民活動に助成しています。平成23年度は12事業に助成を予定しています。そのうち、上半期に行われた事業取材しましたので、一部をご紹介します。



今後も随時取材内容を豊中市のホームページに掲載していきますので、「平成23年度 とよなか夢基金活動紹介」で検索し、ご覧ください。

カラフル・キッチンとよなかま

主催 とよなか地球一周フォーラム

6月11日

とよなか国際交流センター（玉井町）の料理室で「第1回カラフルキッチン」が行われました。今回のテーマは親子で作る料理教室。いろいろな国にルーツを持つ家族が集まりました。（参加：13組；大人13人、子ども16人）



まず、日本語・英語・フィリピン語・中国語など、それぞれルーツのある言葉で自己紹介。

テーブルごとに2・3家族がグループになり、食材を分け合いながら作業を分担して作るので、自然と家族

ぐるみで交流が深まっている様子でした。

試食タイムでは韓国風お味噌汁もふるまわれ、心だん食べることのない料理をおいしくいただいて、楽しい文化交流のひとつとなりました。



事業概要

ユニークなテーマに沿った料理教室を開催し、豊中に住む日本人と外国人や、外国人同士の交流の場を提供し、地域市民と多文化共生について考えます。

今後の予定（平成23年度）

日にち 12月 クリスマス料理/1月 正月料理
場所 コミュニティカフェ kitto(中桜塚)など

問合せ

代表 李承喜(いすんひ)
電話 080-3830-6882
メール toyonakama@yahoo.co.jp

公園や緑地でおもいきり身体を動かそう！

主催 森でリミック

7月21日

庄内の菰江公園に6組の親子が集まり、リミックを行いました。先生の奏でる音色に合わせて、子どもたちは楽し



そうに手遊び。次に地面に○△□(丸、三角、四角)をたくさん書き、その中をびよんぴよん跳びはねていました。また、好きな色を塗った紙とストローでつくる竹トンボを飛ばし、子どもたちは元気いっぱい、たくさん笑顔を見せてくれました。

地域の保育士の協力を得て、リミックの間は乳児を預けられるため、普段は弟妹に遠慮している1歳～3歳の幼児たちがお母さんと一緒に目一杯体を動かしていました。お母さんやお父さんと一緒に過ごすこと



で集団のなかでも安心し、幼稚園に行くのが楽しみになるそうです。何気ない遊びの中に子どもたちの成長を感じることができました。

事業概要

未就学児童を持つ母親たちのネットワーク作りや同じ世代の子どもがふれあう場作りとして、月に1回、親子が公園や緑地でリミックを楽しむ会です。

今後の予定（平成23年度）

日にち 11月26日(毎月最終土曜)
場所 菰江公園(雨天時は三国センター)

問合せ

代表 森正美(もりまさみ)
メール moriryth@yahoo.co.jp

ダウン症の乳幼児育児サークル事業

主催 ほかほか広場

8月5日

すこやかプラザ(岡上の町)に7組の親子が集まり、ダウン症の乳幼児を対象にしたリクレーションを行いました。今回の内容は、ボランティアセンター(すこやかプラザ内)に紹介してもらった桜塚高校軽音楽部のみなさんの演奏です。演奏に刺激を受けた子どもたちの中には、2歩3歩と歩きだしたり、また、上手にバランスをとって一人で立てた子もいました。集団の中で得る子どもたちの成長にお母さんはとても喜んでいました。



数曲の演奏後、保育士の長谷川さん(副代表)が準備された手作りおもちゃや布絵本を使って高校生と一緒に遊びました。最初はお互い少し距離がありましたが、



子どもたちは物おじせず、仲良くなっていきます。笑顔いっぱいの子もたちと接している高校生にも笑顔がこぼれていました。

「悩みを抱えて、親に孤立してほしくない。この活動が必要な人に届くよう広報を工夫したい。」と語る長谷川さんからは、他団体との交流を広げていこうとする姿勢がうかがえました。会を追うごとに参加者が増え、交流の場として定着しつつあります。

事業概要

ダウン症の子供たちが健やかに育っていけるよう、またその家族が孤立しないよう、遊びや情報交換の場としてリミックや手遊びなどで楽しめる場作りをめざしています。

今後の予定（平成23年度）

日にち 11月未定/12月10日(毎月1~2回)
場所 すこやかプラザなど

問合せ

代表 田上和子(たがみかずこ)
電話 090-8791-7926
メール kaz-tagami@sc.dream.jp



その他の助成事業

事業予定

平成23年12月24日 市民が創るJazz音楽祭「Civic Jazz」(シビックジャズコミュニティ)
毎月第2・4土曜 「現代版 寺子屋」日本の神話や百人一首など(現代版 寺子屋)
随時 庄内の景観水路の花壇の整備(島田花ふれあいサークル)

発行物

平成23年12月発行 蛭池カルタ(蛭池・遊びのプロジェクト)
平成24年3月発行 とよなか子育て応援マガジン「SMILE」3号(SMILE編集部)
平成24年3月発行予定 「後悔しない任意後見契約」冊子作成
(NPO法人成年後見支援・普及センター)

過去事業

平成23年8月6日発表会ハンドベル講座(ハンドベルチーム myu-みゆう-)
平成23年8月19・20・21日第4回豊中平和演劇祭(豊中平和演劇祭実行委員会)
平成23年10月23日TAP~親子で楽しめる豊中音楽イベント~(ゆいゆい会)

税の還付額が
変わります！



ご紹介

今までにご寄付をくださったみなさま



ふるさと納税 (税金の控除) 制度についてお知らせ

(平成20年～平成23年9月)

■個人 (敬称略・五十音順)

青木康修	津田俣
安達みのり	遠山一喜
太田淳子	中島諒平
大矢悦	永田良昭
奥野博子	鳴邦明
奥野誠子	西村拓夫
故梶本キヌエ	野津昭
川野達也	久田カズ
庄司昭伸	藤井祿郎
上代昌弘	藤田康子
M.S	古澤一巳
高岡ヨシ子	前田光子
高田忠	榊谷勇夫
田坂百合子	町田美保子
橘伸利子	山本裕久
谷ユリ	匿名 123 名

■団体 (敬称略・五十音順)

NPO法人 国際交流の会とよなか
熊野田青年の会
市民公益活動を応援する会
社団法人 地域問題研究所
豊中新舞踊協会
豊中の市民活動を応援する会
豊中マンション管理士会
元 自衛隊豊中宿舎自治会
夕日丘2丁目自治会

平成 23 年度税制改正により、寄付金の適用下限額が 5,000 円から 2,000 円に引き下げられ、適用範囲が広がりました。そのため、個人からの豊中市への寄付は、限度額内であれば、2,000 円を超える部分については、全額が住民税(翌年度)・所得税から軽減されます。(限度額内であれば、いくら寄付をしても自己負担は 2,000 円のみです)

★平成 23 年分の寄付金(領収証に記載の受領日が平成 23 年 1 月 1 日以降)から対象となり、平成 24 年分の税から適用となります。

★ふるさと納税は、寄付金に対する税の優遇措置ですので、確定申告が必要です。

★実質自己負担が 2,000 円になる寄付上限額(目安)

区分	単身の 給与所得者	配偶者を扶養している 給与所得者
年収 500 万円	34,000 円 (住 28,800 円、所 3,200 円)	30,000 円 (住 25,200 円、所 2,800 円)
年収 700 万円	59,000 円 (住 45,600 円、所 11,400 円)	55,000 円 (住 42,400 円、所 10,600 円)

住=住民税 所=所得税 ()内は税軽減額

上記は、あくまでも目安であり、寄付をした年のその方の課税総所得金額(課税される金額)によって異なります。詳しくは、お住まいの市区町村の住民税担当課にお問合せください。

(豊中市 市民税課 06-6858-2131~2133)

わたしたちも応援します

～自治会から～

夕日丘2丁目自治会さん



会長
谷 鴻さん

私たち自治会は
市民公益活動を
応援しています。
その気持ちを寄
付にしました。

～NPOから～

豊中マンション管理士会さん



代表
蛭子公雄さん

助成金を受けた
感謝の気持ち
と、市民団体
のお役に立てば
との思いを込め
て寄付をして
います。

～市民から～



社会貢献活動を
応援しています。
ありがとうございます。
(匿名)

この基金で、さまざま
市民公益活動を
応援してください。
(匿名)